

# 大阪マラソン組織委員会(第12回)

日 時 平成26年6月9日(月) 13時~14時

場 所 ホテルプリムローズ大阪 2階鳳凰

出席者 (別紙のとおり)

次 第 ○ はじめに

○ 議 事

1 大阪マラソン組織委員会設置要綱の一部改正について

2 平成25年度収支決算(案)及び平成26年度事業計画(案)・  
収支予算(案)について

3 第4回大阪マラソンについて

(1) エントリー状況等について

(2) チャリティ事業について

(3) 大会盛上げ事業について

(4) ボランティアについて

4 その他

(1) 府内マラソン大会等との連携について

(2) その他

○ おわりに

## 【配付資料一覧】

- |                      |       |
|----------------------|-------|
| ■ 大阪マラソン組織委員会設置要綱(案) | 《資料1》 |
| ■ 平成25年度収支決算報告書(案)   | 《資料2》 |
| ■ 監査報告書              | 《資料3》 |
| ■ 平成26年度事業計画(案)      | 《資料4》 |
| ■ 平成26年度収支予算(案)      | 《資料5》 |
| ■ エントリー状況等について       | 《資料6》 |
| ■ チャリティ事業について        | 《資料7》 |

- 大会盛上げ事業について 《資料 8》
- ボランティアについて 《資料 9》
- 府内マラソン大会等との連携について 《資料 10》
- 大阪マラソン公式テーマソング制作について 《資料 11》

## 出席委員名簿 大阪マラソン組織委員会(第12回)

役職	氏名	所属
顧問	床田 正勝	大阪市会議長
会長	松本 正義	一般財団法人大阪陸上競技協会会長
副会長	小西 禎一	大阪府副知事
副会長	村上 龍一	大阪市副市長
副会長	竹内 章	一般財団法人大阪陸上競技協会専務理事
委員	太田 宏	読売新聞大阪本社代表取締役社長
委員	北尾 一	大阪市地域振興会会長
委員	角 正基	大阪府商店街連合会会長・大阪市商店会総連盟理事長
委員(代理)	高松 伸一	公益社団法人 関西経済連合会産業部プロジェクト開発担当部長
委員(代理)	中川 英樹	大阪商工会議所 地域振興部次長
委員(代理)	本田 勝士	公益財団法人大阪体育協会事務局長
委員	斉喜 博美	大阪府スポーツ推進委員協議会会長
委員	新堂 友衛	大阪市体育協会会長
委員	首藤 俊二	大阪市体育厚生協会会長
委員	靄田 雄二	大阪市スポーツ推進委員協議会会長
委員	橋爪 静夫	大阪府障がい者スポーツ振興協会会長
委員	山田 俊平	社会福祉法人大阪市障害者福祉・スポーツ協会理事長
委員(代理)	宮川 松剛	一般社団法人大阪府医師会理事
委員(代理)	曾田 知	国土交通省近畿地方整備局 大阪国道事務所副所長
委員(代理)	小島 隆夫	国土交通省近畿運輸局 企画観光部 計画調整官
委員	大江 桂子	大阪府府民文化部長
委員	岡本 圭司	大阪府府民文化部都市魅力創造局長
委員	植山 勝秀	大阪府教育委員会事務局教育振興室保健体育課長

役 職	氏 名	所 属
委員	井上 雅之	大阪市経済戦略局長
委員	藤本 昌信	大阪市交通局長
委員	岩橋 潔	大阪市経済戦略局スポーツ部長
委員	北田 耕之	一般財団法人大阪陸上競技協会副専務理事
委員	上田 重隆	一般財団法人大阪陸上競技協会副専務理事
委員	藤野 隆雄	株式会社ケイ・オプティコム代表取締役社長
監事	樋元 四郎	一般財団法人大阪陸上競技協会事務局長

欠席者

顧問: 松井大阪府知事、橋下大阪市長、岡沢大阪府議会議長

委員: 大阪府商店街振興組合連合会 辰野理事長、

一般社団法人関西経済同友会 加藤代表幹事、

公益財団法人大阪観光コンベンション協会 福島会長、

大阪府体育連合 森山会長、

一般財団法人大阪スポーツみどり財団 中村理事長、

阪神高速道路株式会社 山澤代表取締役社長

監事: 大阪商工会議所 西田常務理事・事務局長

※ご欠席の委員の方々からは、会長あての委任状をいただいております。

## 大阪マラソン組織委員会設置要綱

### (設置)

第1条 大阪マラソン開催に必要な事業・運営計画の検討・実施など、その具体的な開催業務を推進していくため、大阪マラソン組織委員会(以下、「委員会」と言う。)を設置する。

### (所掌事項)

第2条 委員会は、次に掲げる事項を行う。

- (1) 大阪マラソン開催にかかる事業・運営計画の検討・実施及び同マラソンの開催に伴い実施する関連事業の企画・実施
- (2) その他、前項の目的を達成するために必要な事項

### (組織)

第3条 委員会は、別表に掲げる委員をもって組織する。

2 委員会に会長、副会長を置き、委員の互選によりこれらを選出する。

### (任期)

第4条 委員の任期は平成27年3月31日までとする。

2 委員会の委員は会長が委嘱する。

### (会長及び副会長の職務)

第5条 会長は、委員会を代表し、委員会を総理する。

2 副会長は会長を補佐し、会長に事故があるときは、あらかじめ会長が指名する副会長がその職務を代理する。

### (会議)

第6条 委員会の会議は、会長が招集し、会長がその議長となる。

2 会議は委員の過半数の出席をもって成立し、出席委員の過半数をもって議決する。

なお、可否同数のときは、議長が決する。

3 会議に出席できない委員は、書面または代理人をもって表決に加わることができる。

4 前項の場合には、第2項の規定の適用については、出席したものとみなす。

### (関係者の出席)

第7条 委員会が必要であると認めた場合は委員以外の関係者の出席を求め、その意見等を聴取することができる。

### (専門部会等の設置)

第8条 委員会の事務を補助させるため、委員会に専門部会を置くことができる。

2 専門部会は、会長の命を受け、必要な事項を調査検討し、会長に報告する。

(監事)

第9条 事業の適正な執行を確保するため、監事2名を置く。

2 監事は、事業の執行状況及び会計の監査を行い、その結果を委員会に報告する。

(事務局)

第10条 事業の遂行に必要な事務処理を行うため、大阪市住之江区南港北1-14-16  
大阪府咲洲庁舎35階に事務局を置く。

2 事務局には事務局長その他の職員を置く。

3 事務局長は、会長の命を受け、委員会の業務を総括的に処理する。

4 事務局長は、会長が任命する。

(その他)

第11条 この要綱に定めるもののほか、この要綱の実施に関し必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成22年9月10日から施行する。

附 則

この要綱は、平成23年1月24日から施行する。

附 則

この要綱は、平成23年2月14日から施行する。

附 則

この要綱は、平成23年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成23年5月30日から施行する。

附 則

この要綱は、平成23年6月7日から施行する。

附 則

この要綱は、平成23年10月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成23年11月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成24年2月16日から施行する。

附 則

この要綱は、平成24年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成24年7月5日から施行する。

附 則

この要綱は、平成24年8月10日から施行する。

附 則

この要綱は、平成24年9月11日から施行する。

附 則

この要綱は、平成24年11月5日から施行する。

附 則

この要綱は、平成25年6月13日から施行する。

附 則

この要綱は、平成25年9月11日から施行する。

附 則

この要綱は、平成26年3月27日から施行する。

附 則

この要綱は、承認日のあった日から施行する。

別表(第3条関係)

役 職	氏 名	所 属
顧問	松井 一郎	大阪府知事
顧問	橋下 徹	大阪市長
顧問	<u>岡沢 健二</u>	<u>大阪府議会議長</u>
顧問	<u>床田 正勝</u>	<u>大阪市会議長</u>
会長	松本 正義	一般財団法人大阪陸上競技協会会長
副会長	小西 禎一	大阪府副知事
副会長	村上 龍一	大阪市副市長
副会長	竹内 章	一般財団法人大阪陸上競技協会専務理事
委員	太田 宏	読売新聞大阪本社代表取締役社長
委員	北尾 一	大阪市地域振興会会長
委員	角 正基	大阪府商店街連合会会長・大阪市商店会総連盟理事長
委員	辰野 邦次	大阪府商店街振興組合連合会理事長
委員	森 詳介	公益社団法人関西経済連合会会長
委員	佐藤 茂雄	大阪商工会議所会頭
委員	<u>加藤 貞男</u>	<u>一般社団法人関西経済同友会代表幹事</u>
委員	福島 伸一	公益財団法人大阪観光コンベンション協会会長
委員	町田 勝彦	公益財団法人大阪体育協会会長
委員	森山 一正	大阪府体育連合会長
委員	斉喜 博美	大阪府スポーツ推進委員協議会会長
委員	新堂 友衛	大阪市体育協会会長

役 職	氏 名	所 属
委員	首藤 俊二	大阪市体育厚生協会会長
<u>委員</u>	<u>靄田 雄二</u>	<u>大阪市スポーツ推進委員協議会会長</u>
<u>委員</u>	<u>中村 一夫</u>	<u>一般財団法人大阪スポーツみどり財団理事長(退任)</u>
委員	橋爪 静夫	大阪府障がい者スポーツ振興協会会長
委員	山田 俊平	社会福祉法人大阪市障害者福祉・スポーツ協会理事長
委員	伯井 俊明	一般社団法人大阪府医師会会長
委員	池内 幸司	国土交通省近畿地方整備局長
委員	大久保 仁	国土交通省近畿運輸局長
委員	山澤 俱和	阪神高速道路株式会社代表取締役社長
委員	大江 桂子	大阪府府民文化部長
<u>委員</u>	<u>岡本 圭司</u>	<u>大阪府府民文化都都市魅力創造局長</u>
<u>委員</u>	<u>植山 勝秀</u>	<u>大阪府教育委員会事務局教育振興室保健体育課長</u>
委員	井上 雅之	大阪市経済戦略局長
<u>委員</u>	<u>藤本 昌信</u>	<u>大阪市交通局長(新任)</u>
委員	岩橋 潔	大阪市経済戦略局スポーツ部長
委員	北田 耕之	一般財団法人大阪陸上競技協会副専務理事
委員	上田 重隆	一般財団法人大阪陸上競技協会副専務理事
委員	藤野 隆雄	株式会社ケイ・オプティコム代表取締役社長
監事	西田 賢治	大阪商工会議所常務理事・事務局長
監事	樋元 四郎	一般財団法人大阪陸上競技協会事務局長



## 平成25年度収支決算報告書【大阪マラソン組織委員会】(案)

平成25年4月 1日から  
平成26年3月31日まで

## 【収入】

(単位：円)

項目	予算額(A)	決算額(B)	差引(B-A)	備考
大阪府負担金	90,000,000	90,000,000	0	大阪府からの負担金
大阪市負担金	90,000,000	90,000,000	0	大阪市からの負担金
協賛金(VIK含む)	695,000,000	695,000,000	0	
参加料収入	353,900,000	353,103,329	▲ 796,671	
EXPOブース等販売収入	63,300,000	93,883,525	30,583,525	チャリティTシャツ販売収入
ナンバーカード引換証再発行手数料	48,400	58,200	9,800	
ファン・ラン参加費	3,300,000	5,352,623	2,052,623	
前年度繰越金	225,085	225,085	0	
預金利息等	0	9,848	9,848	
合計	1,295,773,485	1,327,632,610	31,859,125	

## 【支出】

## ＜第3回大阪マラソン開催事業費＞(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

項目	予算額(A)	決算額(B)	差引(A-B)	備考
第3回大阪マラソン開催業務	1,248,000,000	1,268,549,468	▲ 20,549,468	
未払い金	0	10,523,253	▲ 10,523,253	
小計	1,248,000,000	1,279,072,721	▲ 31,072,721	

## ＜第4回大阪マラソン開催準備事業費＞(平成26年1月1日～平成26年3月31日)

項目	予算額(A)	決算額(B)	差引(A-B)	備考
第4回大阪マラソン開催準備業務	21,500,000	21,050	21,478,950	
未払い金	0	21,501,443	▲ 21,501,443	
小計	21,500,000	21,522,493	▲ 22,493	

## ＜大阪マラソン組織委員会等運営経費＞(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

項目	予算額(A)	決算額(B)	差引(A-B)	備考
報償費	800,000	729,800	70,200	委員会委員等への謝礼
旅費	300,000	241,980	58,020	委員会委員等への実費弁償
使用料及び貸借料	800,000	480,088	319,912	会場使用料
未払い金	0	433,380	▲ 433,380	
小計	1,900,000	1,885,248	14,752	

## ＜大阪マラソン組織委員会事務局運営経費＞(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

項目	予算額(A)	決算額(B)	差引(A-B)	備考
報酬	8,400,000	8,400,000	0	事務局人件費(2名分)
共済費	100,000	65,605	34,395	雇用必要経費(各種保険料)
報償費	1,200,000	1,200,000	0	顧問会計士報酬
	1,605,485	2,345,000	▲ 739,515	医事・救護謝金
旅費	2,800,000	2,608,358	191,642	職員旅費(管内・管外)等
需用費	500,000	442,726	57,274	消耗品等
使用料及び貸借料	2,000,000	1,896,271	103,729	コピー機レンタル料等
役務費(振込手数料、通信運搬費)	800,000	665,768	134,232	印刷物送付郵送料等
租税公課	984,000	429,700	554,300	消費税等761,200円未払い金へ
	500,000	800	499,200	印紙代
事業助成(商店街、ごちそうマラソン)	3,500,000	3,461,800	38,200	
委託料(関西大学共同研究)	1,000,000	0	1,000,000	関大共同研究費930,000円は未払い金へ
未払い金	0	2,006,812	▲ 2,006,812	消費税・法人税等
小計	23,389,485	23,522,840	▲ 133,355	
合計	1,294,789,485	1,326,003,302	▲ 31,213,817	

次大会へ繰越金 1,629,308 円

## 監査報告書

大阪マラソン組織委員会設置要綱第9条第2項の規定に基づき、平成25年度における監査を行ったので、下記のとおり報告する。

## 記

## 1. 監査資料

- (1) 収入・支出関係書類
- (2) 金銭出納簿
- (3) 銀行預金通帳
- (4) その他大阪マラソン組織委員会関係資料

## 2. 監査の結果

平成25年度の業務遂行及び会計について、適正に執行されていると認めた。

平成26年 5月29日

監事

西田賢治



## 監査報告書

大阪マラソン組織委員会設置要綱第9条第2項の規定に基づき、平成25年度における監査を行ったので、下記のとおり報告する。

### 記

#### 1. 監査資料

- (1) 収入・支出関係書類
- (2) 金銭出納簿
- (3) 銀行預金通帳
- (4) その他大阪マラソン組織委員会関係資料

#### 2. 監査の結果

平成25年度の業務遂行及び会計について、適正に執行されていると認めた。

平成26年 5月30日

監 事

樋元四郎




## 独立監査人の監査報告書

平成 26 年 5 月 21 日


大阪マラソン組織委員会事務局  
会長 松本 正義

西梅田合同会計事務所

公認会計士

蔡田善史 

公認会計士

徳山博 

私たちは、以下に掲げられている大阪マラソン組織委員会事務局の平成 25 年 4 月 1 日から平成 26 年 3 月 31 日までの第 3 期事業年度の財務諸表、すなわち、財産目録書、収支計算書について監査を行った。

### 財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

### 監査人の責任

私たちの責任は、私たちが実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。私たちは、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、私たちに財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、私たちの判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、私たちは、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

私たちは、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

#### 監査意見

私たちは、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、大阪マラソン組織委員会事務局の平成 26 年 3 月 31 日現在の財産状態及び同日をもって終了する事業年度の収支状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

#### 利害関係

会社と私たちとの間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

# 平成26年度事業計画(案)

大阪マラソン組織委員会事務局

## 1. 事業活動方針

第4回大阪マラソン（平成26年10月26日）を開催するため、具体的な事業・運営内容等について検討・調整を行う。また、開催機運醸成のための事前イベントやチャリティマラソンとしての取組み等についても企画・実施する。

第4回大阪マラソン開催後は、第5回大会開催に向けた準備業務を行う。

## 2. 事業内容

### (1)大阪マラソン組織委員会事務局の主な所掌業務

#### ①総務企画部

- ・大阪マラソン組織委員会の運営に関すること
- ・大会情報の管理、調整及び発信に関すること
- ・スポンサー企業（協賛金等）に関すること
- ・ランナー募集に関すること
- ・チャリティ事業に関すること
- ・各種関連イベントに関すること
- ・事務局の予算、決算、財産管理及び契約に関すること

#### ②事業運営部

- ・コース沿道の行政、住民等との調整に関すること
- ・大会に係る設営及び設備に関すること
- ・大会に係る警備に関すること
- ・ボランティアの募集、配置等に関すること
- ・警察、消防との連絡調整に関すること
- ・医事・救護計画に関すること

#### ③競技運営部

- ・競技運営計画に関すること
- ・選手招聘に関すること

## (2)主なスケジュール

H26年

6月中旬～10月中旬 ■ボランティア研修会、説明会の実施（随時）

6月15日（日） ■大会公式イベント

「～ケイ・オブティコムPresents～ おおさか サマーフ  
ァンラン 2014」の開催

場所：ヤンマースタジアム長居（大阪市東住吉区）

8月中旬～ ■交通規制にかかる周知・協力のお願い

10月 ■府内商店街等との連携イベントの開催（随時）

10月19日（日） ■大会公式イベント

（予定） 「第5回大阪ごちそうマラソン」の開催

場所：大阪市立港中学校（スタート）

10月24日（金）～ ■「大阪マラソンEXPO 2014」開催

26日（日） 場所：インテックス大阪

10月25日（土） ■大阪マラソン組織委員会（第13回）開催

・第4回大阪マラソン詳細について

■ウェルカムパーティ開催

10月26日（日） 「第4回大阪マラソン」開催

沿道応援イベント『ランナー盛上げ隊！』開催

H27年

3月 ■大阪マラソン組織委員会（第14回）

・「第4回大阪マラソン」の実施報告

・「第5回大阪マラソン」大会要項の決定

## (3)大阪マラソン2014 放送(予定)について

10月26日（日） YTV 9:55～11:25

MBS 13:00～14:24

e o光TV 8:40～16:10

## 平成26年度 収支予算(案)

平成26年4月 1日から  
平成27年3月31日まで

大阪マラソン組織委員会

(単位:円)

科 目	平成26年度 予 算 額	平成25年度 決 算 額	備 考
<b>1. 事業活動収入の部</b>			
行政負担(負担金収入)	180,000,000	180,000,000	大阪府(90,000,000円)、大阪市(90,000,000円)
協賛金収入	730,000,000	695,000,000	協賛企業19社
事業収入(参加料収入)	353,900,000	353,103,329	
事業収入 (マラソンEXPO出展ブース等収入)	63,300,000	93,883,525	大阪マラソンEXPO(10/24~26, インテックス大阪)
ファン・ラン参加費	5,000,000	5,352,623	
第3回大会からの繰越金	1,629,308	225,085	
その他収入	58,200	58,200	
預金利息等	0	9,848	
事業活動収入合計	<b>1,333,887,508</b>	<b>1,327,632,610</b>	
<b>2. 事業活動支出の部</b>			
<b>【第4回大阪マラソン】</b>			
(開催委託経費)	1,281,800,000	1,279,072,721	
広報・イベント費	302,000,000	301,580,339	大会PRパンフ製作費、国内・海外マラソン大会広報費、大会ウェブ制作運営費、記録・報告書等製作費、マラソンEXPO運営費、会場使用料、チャリティ事業運営費 等
安全対策費	220,000,000	217,289,630	交通規制幕・看板製作費、交通規制ツール(カラーコーン・パー・ロープ等)、交通規制ポスター・チラシ等製作費、警備費、沿道調整費 等
大会運営費	651,800,000	652,900,479	会場設営費、コース運営費(仮設トイレ・テント・給食・ドリンク等)、競技運営マニュアル作成、車両代、給水給食物品輸送、手荷物運搬費、医療救護費、大会プログラム・案内物製作費、選手配布物(記念品)、ボランティア費 等
エントリー・記録関係費	108,000,000	107,302,273	申込処理費、参加案内書製作費、記録計測費
(事務局経費)	18,200,000	18,179,761	組織委員会運営費、事務局人件費、職員出張費(管内・管外)、通信運搬費、事務費 等
小 計(第4回大阪マラソン開催経費)	<b>1,300,000,000</b>	<b>1,297,252,482</b>	
<b>【第5回大阪マラソン】</b>			
(企画・広報関連経費)	26,200,000	21,500,000	第5回大会企画、大会告知費、大会ウェブ運営費等
(事務局経費)	6,497,508	6,059,920	組織委員会運営費、事務局人件費、職員出張費(管内・管外)、通信運搬費、事務費 等
小 計(第5回大阪マラソン開催準備経費)	<b>32,697,508</b>	<b>27,559,920</b>	
法人税等	1,190,000	1,190,900	
事業活動支出合計	<b>1,333,887,508</b>	<b>1,326,003,302</b>	(第4回大阪マラソン開催経費及び第5回大阪マラソン開催準備経費)
事業活動収支差額	<b>0</b>	<b>1,629,308</b>	第4回大会へ繰越



## 第4回大阪マラソン 協賛企業一覧

### 【メインスポンサー】

株式会社ケイ・オブティコム

### 【オフィシャルスポンサー】

ミズノ株式会社

株式会社ダスキン

大和ハウス工業株式会社

久光製薬株式会社

アサヒビール株式会社

セイコーホールディングス株式会社

関西大学

読売新聞社

株式会社アドバンスクリエイト

コカ・コーラ ウェスト株式会社

近畿日本ツーリスト株式会社

株式会社フォトクリエイト

日本通運株式会社

大阪シティ信用金庫

株式会社ワン・ダイニング

トヨタ自動車株式会社

住友電気工業株式会社

岩谷産業株式会社

# エントリー状況等について

## 1. エントリー状況

- エントリー期間:平成26年4月3日(木)～5月8日(木)

(インターネット(PC・スマートフォン)、郵便振替による申込)

- 総エントリー数:145,473人(定員30,000人)

(内訳)

	マラソン【定員28,000】			チャレンジラン 【定員2,000】
	個人	ペア(組)	グループ(組)	
エントリー 合計	105,060	13,468 (6,734)	19,240 (2,826)	7,705
	137,768			
	145,473			

### 【参考】

#### (1) 都道府県別エントリー数

- ①大阪府(57,819人:41%) ②兵庫県(19,551人:14%) ③東京都(10,224人:7%)

※近畿2府4県からは、94,077人(67%)

#### (2) 海外からのエントリー

5,304人《 ①台湾(2,371人) ②香港(1,719人) ③中国(224人) 》

※世界51の国・地域からのエントリー

- (3)チャリティランナー(5月29日17時現在203人)は、7月31日(木)まで受付

## 2. 当落通知 <3万人のランナーを決定>

平成26年6月5日から順次メール、郵送による通知

## 大阪マラソンチャリティ事業について

第4回大会では、第3回大会のチャリティスキームを継続するとともに、「チャリティアンバサダー」や「チャリティランナー」による寄付参加への呼びかけや、FM802のアートプロジェクト「digmeout」がプロデュースする「なないろチャリティTシャツ」の販売を行います。

### ◎チャリティアンバサダーを活用した情報発信

各自のホームページやブログなどを通じて“大阪マラソンのチャリティプログラム”を積極的にPRしていただくことや、ジャストギビングを活用した寄付の呼びかけを行っていただくことを前提として、チャリティアンバサダーに就任いただき、メディア露出などを意識し活用に努める。

### ◆チャリティアンバサダー（6月9日現在）



小淵 健太郎（こぶち けんたろう）  
ミュージシャン コブクロ

#### 【コメント】

今年で3回目のチャレンジとなる、大阪マラソン。2012年の初参加では、マラソンの面白さと達成感を同時に感じる事ができました。密な練習と良好なコンディションも相まって、自分でも驚く様な結果が出ました。2度目のチャレンジとなった2013年は、初年度の残像に甘えてか、練習量が不足し、30km地点で足が止まるという初歩的なハプニングに襲われ、良い結果が残せませんでした。その二つの教訓のもとに臨む2014年。今年の目標は「タイム」では無く「練習量」です。目標を、プロセスの段階で達成する事に置き換えて挑む事にしました。その練習量を合計すると、10月までに1000kmに届きそうです。この距離を体に蓄積させる事が出来れば、本番は間違いなく気持ち良く走りきれのではないかと、ワクワクしています。一人一人の走りが、多くの人の夢や希望にかわる大阪マラソン。応援よろしくお願いします！！

#### 【プロフィール】

1977年3月13日生まれ。宮崎県出身。1998年9月に「コブクロ」を結成。メジャーデビュー。2005年「ここにしか咲かない花」、「桜」が共に大ヒットを記録。年末のNHK紅白歌合戦にも初出場を果たした。2006年9月には初のベスト・アルバム「ALL SINGLES BEST」をリリースし、オリコン4週連続1位を獲得。2007年「蕾(つばみ)」リリースし、第49回日本レコード大賞を受賞。2010年「流星」を発売。

アルバム「One Song From Two Hearts」リリース。2014年 NHKソチオリンピック・パラリンピック放送 テーマソング「今、咲き誇る花たちよ」を2月にシングルリカットリリース。全国 TOUR「KOBUKURO LIVE TOUR2014 “陽だまりの道”」敢行。6月4日（水）にはニューシングル「陽だまりの道」がリリースされた。

第2回大阪マラソンチャリティランナー。第3回大阪マラソンチャリティアンバサダー。



山中 伸弥 (やまなか しんや)  
京都大学 iPS 細胞研究所 所長・教授

【コメント】

2011年、2013年にランナーとして大阪マラソンに出場しました。私の地元、大阪の沿道の方々からの応援が大きな励みになり、いずれも完走することができました。

今年は、私が所長を務める i P S 細胞研究所が大阪マラソンのオフィシャル寄附先団体として選ばれました。研究環境を整備するため、寄附は非常に大きな力であり、チャリティランナーの方々や寄附者の方々に心より感謝申し上げます。

公務のため、残念ながら私自身はランナーとして出場することはできませんが、チャリティアンバサダーとしてランナーの皆様を応援するとともに、大阪マラソンのチャリティ活動にご協力させていただきたいと考えております。

【プロフィール】

1962年大阪市生まれ。1987年に神戸大学医学部を卒業後、国立大阪病院臨床研修医として勤務。その後、大阪市立大学大学院医学研究科博士課程を経て、米国グラッドストーン研究所に留学し、その後の人工多能性幹細胞 (iPS 細胞) の発見へとつながる研究を開始した。1997年に帰国後、大阪市立大医学部助手、奈良先端科学技術大学院大学遺伝子教育研究センター助教授、教授を経て、2004年に京都大学再生医科学研究所教授に就任。2006年に世界で初めてマウス iPS 細胞作製成功を発表、続いて2007年にヒト iPS 細胞作製成功を発表した。2008年1月に発足した京都大学物質-細胞統合システム拠点 iPS 細胞研究センター長に就任し、同センターの改組により、2010年4月に京都大学 iPS 細胞研究所長に就任。

2012年12月ノーベル生理学・医学賞を受賞。

第2回大阪マラソンチャリティサポーター。第3回大阪マラソンチャリティアンバサダー。



©松竹株式会社

中村 翫雀 (なかむら かんじゃく)  
歌舞伎役者

【コメント】

第4回大阪マラソンにチャリティアンバサダーとして初めて参加させていただくことになり、大変光栄に思っております。私事ですが、大阪に住まいを構え、上方歌舞伎を代表する大名跡中村鴈治郎を襲名させていただく直前にこのような機会を与えていただいたこと、とても因縁めいたものを感じております。

スポーツや芸能を通して大阪を盛り上げるお役に立てること、責任を感じるとともに本当にありがたく思っております。

マラソン当日は、大阪松竹座の舞台に出演中で、マラソンには参加できませんが、大会を盛り上げていけるよう精いっぱい務めさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

【プロフィール】

昭和34年2月6日生まれ。坂田藤十郎の長男。五代目。屋号は成駒屋。昭和42年11月歌舞伎座『紅梅會我』の一萬丸で中村智太郎 (ともたろう) を名乗り初舞台。平成2年名題適任証取得。平成7年1月大阪・中座『封印切』の忠兵衛他で五代目中村翫雀を襲名。

立役と女方を兼ねる幅広い芸域と明るいつわやかな芸質を併せ持つ。大阪に住まいを構え、上方歌舞伎の継承に意欲的に取り組む。2015年、満を持して、四代目中村鴈治郎を襲名。“大阪に根付く役者”らしく、襲名披露興行は1月と2月、2か月間連続で大阪松竹座からはじまり、4月歌舞伎座、6月博多座そして12月京都南座顔見世と予定されている。



赤星 憲広 (あかほし のりひろ)  
野球評論家

【コメント】

第4回も大阪マラソンのチャリティアンバサダーとして参加させていただくことになり大変嬉しく思います。前回のチャレンジランでは、沿道の皆さんやランナーの方から沢山のお声がけをいただき、心があたたかくなったのを覚えています。また、チャリティの輪が年々広がっている事をアンバサダーとして参加させていただく者として、誇りに思います。沿道の方、ランナー、ボランティアスタッフの勇気をもっともっと大きくなって、さらに素晴らしい大会になることを願っています。この大会に関わるすべての方に感謝と、敬意をもって参加させていただこうと思います。

【プロフィール】

1976年4月10日生まれ、愛知県出身。2001年、阪神タイガースに入団、1年目に盗塁王と新人王を獲得。セ・リーグ記録となる5年連続盗塁王に輝き、ベストナイン2回、ゴールドen・グラブ賞6度受賞。2009年、試合中のダイビングキャッチで脊髄を損傷し、同年、現役を引退。現役時代は、盗塁した数の車椅子を病院や施設に寄贈。引退後も「Ring of Red～赤星憲広の輪を広げる基金」を設立し、社会貢献に力をそそいでいる。現在は野球評論家として活躍する一方、車いすの寄贈活動、野球界発展を目指した少年野球チーム設立など、自身のあらゆる経験を活かし、各種メディアにも出演している。2012年より、大阪マラソンの提携マラソンでもある「Ring of Red 交野市チャリティマラソン」を交野市と共催。第2回大阪マラソンチャリティランナー。第3回大阪マラソンチャリティアンバサダー。



森 理世 (もり りよ)  
MISS UNIVERSE 2007 / モデル / ダンス アーティスティック・ディレクター

【コメント】

皆様こんにちは！  
大阪マラソンチャリティアンバサダーの森理世です。  
昨年に引き続き、この大役を仰せつかり感謝の気持ちでいっぱいです。  
今回参加されるランナーの皆様はそれぞれの目標と参加したいチャリティの為に走られると思いますが、まずは精一杯楽しんでください！  
昨年のお大阪マラソンで感じた事は、なんと多くの笑顔が揃っていたらう！です。  
スタートでの笑顔、中間地点での真剣な顔、ゴールでの達成感に満ちた顔、ランナーの皆様の七変化する表情を今年も精一杯応援させていただきます！  
様々な思いが笑顔の輪となり、広がり繋がってゆく大阪マラソン！  
皆さん決して無理はせずに自身のペースで頑張ってくださいね！

【プロフィール】

1986年、静岡県生まれ。4歳からジャズダンスを始め、高校よりカナダへバレエ留学。その後ブロードウェイダンサーを目指し渡米。2007年、日本代表としてMISS UNIVERSE世界大会へ出場し、満場一致の得票で優勝。在任中の14ヶ月間はN.Y.を拠点に世界一のスポークスウーマンとしてHIV/AIDS、難病の子供たちへのサポートをはじめとした様々なチャリティ活動に従事し、15カ国を巡る。現在はモデル活動の他、自身で設立したダンススタジオ「I.R.M.アカデミー」で自らダンスを通してメンタルやビューティーの指導にあたる。スペシャルオリンピックス日本ドリームサポーター。第3回大阪マラソンチャリティアンバサダー。



小島 智子 (こじま ともこ)  
元NFLチアリーダー 日本人初チームキャプテン  
TOMOKO KOJIMA CHEER DANCE ACADEMY 主宰

【コメント】

第4回大阪マラソン開催を心から嬉しく思います。故郷大阪でスタートしたチャリティマラソンに第1回のランナーや、昨年はチアリーダーとして参加させていただき、本当に光栄に思います。昨年は私と3歳から12歳のちびっ子チアリーダーがスペシャルオリンピックス日本のアスリートとともに「おおさかサマーファンラン」の応援や大阪マラソン当日の沿道応援をさせていただきました。子供たちを中心とした募金活動や知的障害があるアスリートとの共同演技を通して、「自分たちが今出来ることを精一杯する」というチャリティスピリッツや「障害へのバリアフリー」という気持ちを子供たちや大阪の皆さんに伝えたいと頑張りました。「みんなでかける虹。」を合言葉に七色のポンポンを使い、チアリーダーならではの取り組みもしました。今年も約70名の大応援団でランナーや皆様に「Let's Go ランナーズ」の声援と七色のチアスピリッツをお届けしたいと思います。そんな素敵な虹色の応援が皆様の心に届きますように！ Let's Go ランナーズ！

【プロフィール】

大阪生まれ。NFL（米ナショナル・フットボールリーグ）のTampa Bay Buccaneers（タンパベイ・バッカニアーズ）で2003年から2011年まで日本人最長記録となる8シーズン連続チアリーダーを務めた。最終年には、NFL史上初の日本人チームキャプテンとして活躍。8年間のうち4年間は選抜チームにも選ばれた日本を代表するチアリーダー。引退後は帰国し、講演・イベント・メディア出演、大学での指導などを中心に活躍中。また、自身が主宰する地域密着型チアダンスアカデミー「TOMOKO KOJIMA CHEER DANCE ACADEMY」を大阪に開校し、後進の育成にも力を入れている。2014年より追手門学院大学 客員教授に就任。スペシャルオリンピックス日本ドリームサポーター。第1回大阪マラソンチャリティランナー。第3回大阪マラソンチャリティアンバサダー。

## 大会盛上げ事業について

### ◆大阪マラソン EXPO2014

- ・概要：第4回大阪マラソンのランナー受付と同時に開催するイベント。  
スポーツメーカーなどが出展するイベントブースや展示即売会、府内市町村などが出展する観光ブース、大阪の食を紹介するコーナーなどを設置することにより、マラソン大会の盛り上げを図るとともに、大阪の都市魅力を発信する。
- ・実施日時：2014（平成26）年10月24日（金）～26日（日）  
11:00～20:00（19:30 最終入場。ただし、26日（日）は11:00～17:00（16:30 最終入場））
- ・場所：インテックス大阪（大阪市住之江区南港北1-5-102）  
1号館：うまいもん市場 24日（金）～26日（日）  
2号館：スポンサー展示エリア 24日（金）～25日（土）  
3号館：参加ランナー受付・スポンサー展示エリア  
24日（金）～25日（土）
- ・入場料：無料  
※企業等の出展申込みは、2014（平成26）年3月28日（金）から受付開始

### ◆大阪マラソン沿道応援イベント『ランナー盛上げ隊！』

- ・概要：大会当日、マラソンコース沿道に設置された会場において、ランナー及びマラソン大会を大阪ならではのパフォーマンスで盛り上げる。
- ・実施日時：2014（平成26）年10月26日（日）  
9:00～16:00頃
- ・場所：マラソンコース沿道15か所 ※屋外会場
- ・内容：大阪マラソンの「虹」にちなみ、7つのジャンルで出演団体等を募集  
①吹奏楽②音楽ライブ（バンドチームなど）③和太鼓④コーラス  
⑤応援団・チアリーディング⑥ダンス⑦よさこい踊り  
今大会から、新たに7カ所の会場を「七色応援ステーション」として、ステーションごとのテーマカラーを設け、「ランナー盛上げ隊！」もテーマカラーに応じた衣装やグッズを使って応援。
- ・出演団体：約100組 応募多数の場合は抽選

## ◆商店街等との連携イベント

### 【大阪マラソン応援イベント】

- ・概要：府内商店街に大阪マラソンののぼりを掲出するとともに、イベントにおいて、大会PR物品を配布するなど大会のPRと開催機運の醸成を図る。
- ・開催期間：2014（平成26）年10月1日（水）～26日（日）
- ・内容：大阪マラソンのぼりの掲出、大阪マラソンPR物品の提供。大阪マラソン応援イベント用ロゴ使用、チャリティ募金活動などを行う。（任意）
- ・実施数：30イベント

## ◆大阪マラソン 公式プレイベント

### 【～ケイ・オプティコムPresents～ おおさか サマーファンラン 2014】

- ・概要：家族で楽しめるファンランを企画。おもしろ仮装表彰、陸上トラックを駆け抜けるちびっ子ラン、ランニングクリニック、大阪マラソン出場権が当たる大抽選会などを実施予定。
- ・実施日時：2014（平成26）年6月15日（日）  
8：00～12：00頃
- ・場所：ヤンマースタジアム長居・長居公園周回コース（3.2km）
- ・内容：ちびっ子ラン（50m）、ランニングクリニック、長居公園周回コースランニング（3.2 km）、おもしろ仮装表彰、お楽しみ抽選会など

### 【第5回大阪ごちそうマラソン】

- ・概要：「目に、おなかに、心にもごちそう」を基本コンセプトに実施されるランニングイベント。港区、此花区、西区の名所名跡を巡り、各商店街では、ランナーのおなかに優しい補給食などが提供される。
- ・実施日時：平成26年10月19日（日）（予定）
- ・内容：距離24km（予定）の非計時ランニング大会  
制限時間 4時間（スタート会場：大阪市立港中学校）
- ・主催：大阪ごちそうマラソン実行委員会
- ・共催：八幡屋商店街振興組合、大阪マラソン組織委員会



## ◆「大阪盛上げ隊！」のチャレンジラン出場

- 概要：大阪のスポーツ、体育の振興に対して顕著な功績が認められた高校（運動部）が、大阪マラソンチャレンジラン（8.8km）に出場し、大阪全体を盛り上げる。
- 出場校数：3校以内（1高校あたり10名程度）
- 競技種目：野球、サッカー、ラグビー、バレーボール、ハンドボール、バスケットボール、陸上競技（駅伝）などの団体競技
- 選考基準：世界選手権、全国大会等で大阪代表として準優勝以上の成績を収めることで、大阪全体を盛り上げたと認められること

## ボランティアについて

## ■募集状況

募集人数 10,000名

《内訳》 団体ボランティア 7,000名

個人ボランティア 3,000名

## ■説明会スケジュール

事項	対象	内容
リーダー ガイダンス	個人	個人ボランティアをとりまとめるリーダーとしての活動を希望する方への説明会 開催日：5月18日（日）※実施済 会場：大阪府咲洲庁舎
リーダー選考会	個人	個人ボランティアをとりまとめるリーダーとしての活動を希望する方の選考会 開催日：7月26日（土）、27日（日） 会場：大阪府咲洲庁舎
ボランティア 初心者講習	団体 個人	大阪マラソンのボランティアに初めて参加する方への大会概要等の説明会（任意参加） 開催日：9月7日（日） 会場：大阪府咲洲庁舎
リーダー説明会	団体 個人	各団体のリーダーへの活動内容の説明会 開催日：9月27日（土）・28日（日） 10月4日（土）・5日（日）・11日（土）・12日（日） 会場：大阪府咲洲庁舎
ボランティア 説明会	個人	活動内容の説明会 開催日：10月24日（金）・25日（土） 会場：インテックス大阪

## ■その他

「大阪マラソンPUSH講習会」（胸骨圧迫のみの心肺蘇生方法・AEDの使い方講習）へ任意参加

## 国内のマラソン大会との連携について

## ■連携しているマラソン大会

開催日	名称	距離	主催	場所
H25.10.27	第 4 回 かまいし仙人峠マラソン	17.2Km	かまいし仙人峠マラソン実行委員会	岩手県釜石市
H25.11.4	第 17 回 大阪・淀川市民マラソン	フル	大阪・淀川市民マラソン実行委員会	守口市・大阪市 淀川河川敷
H26.1.12	第 61 回信太山 クロスカントリー大会	20Km	信太山クロスカントリー大会 実行委員会	大阪府和泉市 信太山演習場
H26.1.13	第 37 回「新春走ろうかい」 ひらかたハーフマラソン	ハーフ	公益財団法人枚方体育協会	大阪府枚方市 淀川河川敷
H26.1.19	第 22 回 高槻シティ ハーフマラソン	ハーフ	高槻シティハーフマラソン 実行委員会	大阪府高槻市
H26.2.16	第 59 回 河内長野シティマラソン	ハーフ	河内長野市・河内長野シティマラソン 実行委員会	大阪府河内長野市
H26.2.16	第 21 回 泉州国際市民マラソン	フル	泉州国際市民マラソン実行委員会	大阪府泉州 9 市 4 町
H26.3.9	2014 柏原シティ キャンパスマラソン	10Km	柏原市・柏原市教育委員会	大阪府柏原市
H26.3.9	寝屋川ハーフマラソン 2014	ハーフ	寝屋川ハーフマラソン実行委員会	大阪府寝屋川市
H26.4.20	第 3 回 Ring of Red 交野市チャリティーマラソン2014	10Km	リングオブレッド交野市チャリテー マラソン実行委員会	大阪府交野市

## 1. ランナーの招待

⇒ 第 4 回大阪マラソンに男女各 1 名を招待する

※信太山クロスカントリー大会とかまいし仙人峠マラソンは 1 名を招待する

## 2. マラソン E X P O 2014 での P R

⇒ 大阪マラソン P R ブースでのリーフレット・パネルの紹介

## 3. ホームページの相互リンク

## 大阪マラソン公式テーマソングの制作について

### ■チャリティ事業の充実に向けて

大阪マラソンは、第1回大会（2011年）より「みんなでかける虹。」を大会スローガンとして、全ての参加ランナーにチャリティプログラムにご賛同いただき、虹の7色の各色に設定されたチャリティテーマから自ら選択し、寄付をお願いしております。また、第4回大会に向けて、寄付先団体を13団体の増や、チャリティランナー制度を充実させるなど、世界一のチャリティマラソンをめざしております。

### ■大阪マラソン公式テーマソング制作にあたって

#### ・コブクロ小淵健太郎さんとの出会い

第2回大会。2010年、喉の不調から余儀なく休養を強いられる。休養期間中に、自身の基礎体力作りの為にジョギングを開始。休養期間中に改めて感じたファンのサポートに感謝し、その想いを伝えたいとフルマラソンに初挑戦することを考え始める。

その頃、大阪マラソンチャリティアンバサダーとして出場を打診。

コブクロにとって大阪は路上ライブをやり、インディーズ時代から活動していた言わばアーティストとして世に誕生した場所。小淵さんは大阪マラソンのチャリティの趣旨に賛同され出場を決意いただいた。

#### ・大阪マラソンへ出場からテーマソング制作に至るまでの経緯

日夜練習を重ねて、第2回大会に出場。はじめてのフルマラソン出場にもかかわらず見事サブ4の記録を達成。フィニッシュ後に「大阪の人々の熱く人懐っこい応援に力をもらって、とても良かった。また走りたい。」と感想を述べられました。

第3回大会も走っていただくことになり、ウェルカムパーティーの席で大阪マラソン組織委員会の松本会長より「大阪マラソンの想いがみんなに伝わるようなテーマソングをぜひつくってほしい」と依頼。小淵さんは、最初は社交辞令だと思ったらしいです。しかし、2回走ってみて感動した気持ちや、チャリティアンバサダーとして大阪マラソンのチャリティにかける想いに共感したことをどのようにすればみんなに伝えられるのか。そのようなことを漠然と考えるうちに、やはりアーティストとしてできることは、テーマソングを作って、歌で伝えることではないかと考え、テーマソング制作の依頼を受けることを快諾。

#### ・大阪マラソン公式テーマソング

ランナーとして大阪を駆け抜ける喜び。チャリティを通じて平和の虹をかけようという想い。市民の多様な個性を掛け合わせた沿道応援の熱さ。そんなみんなのたくさんの想いがつまんだ歌になりそうです。

#### ・大阪マラソン公式テーマソングにかける思い

大阪マラソンは、この歌と共に、明日に向かって希望の「虹」をかけていきたいと思えます。みなさまにも、この歌に込めた我々の想いが届けば幸いです。

### ■コブクロ 小淵健太郎さんのメッセージ(公式テーマソング制作にあたって)

今回、コブクロとして、大阪マラソンのテーマソングを作らせてもらう事になりました。自分が大好きで出ている大会のテーマソングを書かせてもらえるなんて、これはミュージシャン冥利&ランナー冥利に尽きる出来事です。いつも練習の時に音楽プレーヤーで聞いているのは、走るテンポに合わせたリズムの良い音楽ばかりです。そこに流れる希望的なメロディーや大阪らしい楽しい雰囲気も織り交ぜて、走りやすい楽曲に仕上げられたらなあと思っています。コブクロの楽曲と共に大阪マラソンに参加される皆さんの気持ちが更に盛り上がることを期待して、元気な作品を作ります！

コブクロ 小淵健太郎